

## 中学校全員制給食

提言が実現へ！

### 左京区の中学校へは 身近な調理施設から短時間で配送へ

これまで、中学校全員制給食について維新・京都・国民市議団は様々な議会で提言してまいりました。特に重要と考える2つの提言について、去る9月26日の京都市会文教・はぐみ委員会で教育委員会から報告された給食設備の整備内容に採り入れられました。



市内学校の位置を示し提言

1棟2場方式とし、(5,500食×4献立)の調理ラインを計画する。

#### 今回の整備内容

南区の塔南高校跡地に新設する給食センターについては、食中毒などでの停止リスクを考えれば敷地内で建物を2分割にし、さらに内部を分割するなどトラブル発生時に部分停止のみで運転でき、他でカバーできるようにすべき。

#### 提言②

民間調理場へのサウンディング調査の結果を踏まえ、左京区の中学校(岡崎中、高野中、下鴨中、近衛中、修学院中、洛北中)を含む13校は南区の給食センターではではなく、より身近な民間調理場で調理(5,500食分)し配送時間を短縮。

#### 今回の整備内容

民間調理場へのサウンディング調査の結果を踏まえ、左京区の中学校(岡崎中、高野中、下鴨中、近衛中、修学院中、洛北中)を含む13校は南区の給食センターではではなく、より身近な民間調理場で調理(5,500食分)し配送時間を短縮。

#### 提言①

調理から喫食まで2時間の制約がある中、南区に新設する給食センター1カ所では左京区の学校へ配送に時間がかかりすぎる。毎日のことでありヒューマンエラーなどのトラブルの考慮が必要。学校側でのタイムスケジュールを考えれば十分に時間的余裕を持った計画にすべきであり、例えば30分を超える配送時間が見込まれている学校分を別の調理場へ分散すべき。



給食センターにおける1棟2場方式と4献立のイメージ

また、給食センター・民間調理場ともに次の運用が併せて示されました。

●**献立**については、教育委員会の栄養教諭が作成し、献立内容は主食、副食3品(1汁2菜)、牛乳を基本とする。一部、地域の生産者や地元業者と連携したメニューも取り入れ、京都ならではの食文化に触れることができる地産地消を一層意識した献立を作成する。

●**物資**については安全性や品質等を最優先し、小学校給食と同様に(公財)京都市学校給食協会から調達を基本とし、地域の生産者や地元業者から協力いただく仕組みも検討する。

●**食物アレルギー**対応として専用エリアを整備し、卵、乳、小麦、えび、

かに、くるみ、そば、落花生、イカ、ごまの10品目に対応。除去食を基本とし、段階的に代替食を充実する。(ただし、給食では、かに、くるみ、そば、落花生は使用しない。)

●**食器**は小学校給食と同様のPEN樹脂食器。食缶は保冷・保温性と密閉性に優れた二重保温食缶を基本とする。



平成29年2月市会で本会議場へ二重保温食缶を持ち込み提案

さて、このように計画が進んでいることは評価しますが、令和10年度の実施です。これまで私は度々議会で全員制給食実施を訴えてまいりましたが、京都市が遅々として進めてこなかったことから現状では、中学生全員に給食を提供する施設がありません。我々が目指す栄養バランスの取れた昼食の提供と給食無償化が今は事実上実施できないことは大変残念であります。引き続きしっかりと進めてまいります。

## 去る6月、維新・京都・国民市会議員団は松井市長に対して「北陸新幹線の米原ルートを含むルート検証を主体的に行うことを求める緊急要望」を提出し、同時に記者発表を行いました。

東京・大阪を結ぶ北陸新幹線は、金沢・敦賀間で延伸開業され、全線開業へは残る敦賀・新大阪間の開通を残すのみとなっています。与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームは、福井県小浜市を南下して京都駅を経由し新大阪駅まで結ぶ「小浜・京都ルート」に決定しましたが、巨額の事業費や難工事、地下水脈への影響等について京都市民の間に強い懸念の声があります。本年中に、環境影響評価の結果が示される見込みとなっていますが、そもそもの収支採算性や投資効果など、現在のルートが本当に適切かどうか疑問があります。

私は先日、京都から金沢まで、また金沢から関東圏まで移動する際に北陸新幹線を利用しました。京都から敦賀までサンダーバード、敦賀で乗り換えて金沢まで移動する場合は、やはり敦賀での乗り換えに時間がかかること、またサンダーバードと新幹線では全く乗り心地も速さも違うことを実感しました。金沢から関東へ向かう際は北陸新幹線一本で移動できませんが、本当にスムーズで速く移動でき、東京から金沢まで人の移動が活発になっている理由を体感しました。北陸新幹線を敦賀止まりにするのではなく新大阪まで延伸することは私は必要であると思います。しかし、京都市内

の地下を通過するルートで本当に良いのでしょうか。リニアが開業すれば東海道新幹線は本数も減ることとなり、それであれば敦賀から米原に接続し、将来的に米原で東海道新幹線に乗り入れをすれば米原から新大阪へは今の路線を活用することが可能ではないでしょうか。

そこで、京都市の環境・財政への多大な影響をもたらすであろう本事業について、ルート選定が非常に重要であると考え、現在そして未来の京都市民のため、松井市長に

① 本市として北陸新幹線のルート検証を主体的に行うこと。

② 北陸新幹線のルートに関してSNS等も活用し広く市民の意識調査を実施すること。

について主体的かつ積極的に行動されることを強く求めました。引き続きフォローしてまいります。



### 進行中 公園トイレの洋式化

公園のトイレはまだ和式が残っています。球技ができる公園では、試合などで遠方から来られ滞在時間も長いこともあつてトイレを洋式化して欲しいとのお声を高齢者からいただきます。この度、岩倉南公園については地元から洋式化の要望をいただき京都市へ伝えていたところ本年度中に洋式化工事がされることになりました。公的施設の快適な環境を引き続き目指してまいります。

### 進行中 校内フリースクールの導入

近年、不登校生徒・児童の人数が増加の一途ですが、公教育がどのように学ぶ環境を整えていくかは大きな課題です。私は、昨年度、広島県で中学校内に教育委員会がフリースクールを設置している事例を視察。そのクラスには専任のスタッフが常に配置され、どの時間に登校しても大丈夫で、通常のクラスへの出入りも自由な環境となっていました。京都市へ提案していましたが、本年度から二部学校で同様の取り組みがスタートしています。引き続き多様な学びの環境を研究・提言してまいります。



昭和45年生まれ 松ヶ崎在住  
家族構成 妻(旧姓:今本)と子ども2人

平成 6年 京都大学法学部卒  
平成 6年 三菱重工業入社  
平成17年 (有)ウサミ商会 代表取締役  
行政書士開業  
平成22年 京都市会議員選挙 初当選  
平成27年 京都市会議員選挙 3期目当選  
令和 5年 京都市会議員選挙 3期目当選

- ・京都市行政書士会 第4支部 会員
- ・左京消防団 松ヶ崎分団
- ・京都市左京ジュニア消防団
- ・松ヶ崎小PTA会長 (平成24年度)
- ・下鴨中PTA会長 (平成28年度)

市議員 宇佐美 賢一  
LINE公式アカウント  
ご登録をお願いします。



### 市政相談のお知らせ

市政相談を随時受け付けております。

090-6322-3441

までご連絡をお願いします。

小学校と同様の温かくて美味しい  
中学校 全員給食  
の実施を実現しよう!



京都市立の東山開晴館や京都大原学院など施設一体型小中三貫校では既に実施されています。

バックナンバーはホームページをチェック!

宇佐美 賢一 検索 <http://usamikenichi.jp>

